



ふくろい 市議会だより

Fukuroi City Council Newsletter

令和8年
9月1日

No. 102

contents

6月定例会の概要	2
常任委員会レポート	4
市政に対する一般質問	6



コーヒーショップすずらん
【営業日】
毎週月・水曜日
【営業時間】
11:30~14:30



～令和8年度の表紙写真のテーマは
「市内で活動する団体の紹介」です～

すずらん共同作業所

すずらん共同作業所は、さまざまな障がいのある利用者と共に
歩いていく就労継続支援B型事業所です。日中生産活動や、
市役所ロビーにてコーヒーショップの営業をしております。

Pickup
1

小・中学校施設機能向上事業（空調設備
整備）などの補正予算を可決

→ [詳しくは2ページへ](#)

Pickup
2

公共施設マネジメント特別委員会を
設置しました。

→ [詳しくは11ページへ](#)

小・中学校施設機能向上事業(空調設備整備)などの補正予算を可決

6月 定例会

市議会は、6月定例会を6月8日から7月8日までの31日間の会期で開催しました。
今定例会では、市長から提出された令和8年度一般会計補正予算など30議案と3件の報告が上程され、採決の結果、いずれも原案どおり可決・同意しました。
また、市政に対する一般質問では、12人の議員が市長・教育長の見解をたしました。

◎議決した主な議案 〔市長提出議案〕

令和8年度一般会計補正予算

今回の補正予算(第1号)は、主に次に掲げる事業のために、2億8000万円を増額するものです。これにより、補正後の一般会計予算総額は、420億1000万円となりました。

〈第1号〉(主なもの)

●小・中学校施設機能向上事業・・・2億5744万円

小・中学校(袋井南小学校・袋井北小学校・周南中学校・浅羽中学校の4校)の体育館への空調設備整備に伴う諸工事請負費などの追加によるものです。

●強い農業づくり総合支援事業・・・1410万円

担い手農業者の経営改善に必要な農業用機械・施設の導入を支援する「地域農業構造転換支援事業費補助金」の追加によるものです。

●災害対策用資機材等整備事業・・・644万円

昨年9月の台風15号により竜巻被害を受けた牧之原市へ支援した物資の補充を行うための経費の追加などによるものです。

※1 〔債務負担行為〕

●改良住宅等指定管理委託

《期間》令和8年度～令和13年度
《限度額》2850万円

※1 債務負担行為とは

1つの事業や事務が単年度で終了しない場合に、議会の議決を経て、その期間と限度額を定めておく制度です。

条例の制定

●袋井市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について

特定乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)の適正かつ円滑な実施、サービスの質の確保および利用者の保護を図るため、事業者などが遵守すべき運営基準を定めるため制定するものです。

条例の一部改正(主なもの)

●袋井市公告式条例の一部改正について

デジタル庁が掲げる地方公共団体のアナログ規制の見直しに伴い、条例などの公布を市のホームページ上に掲載することを可能とするため、所要の改正を行うものです。

●袋井市水道事業給水条例の一部改正について

大規模災害時において、袋井市の指定給水装置工事事業者だけでは、個人が管理する宅内配管の修理に時間を要することから、本市以外の水道事業者が指定した給水装置工事事業者による工事を可能とするため、一部改正を行うものです。



再開発住宅駅前団地

その他

●袋井市消防団消防ポンプ自動車売買契約の締結について

《契約相手先》 静岡森田ポンプ株式会社

《契約金額》 2959万円

《配備場所》 浅羽方面隊第3分団

●工事請負契約の締結について

本庁舎非常用発電設備更新工事を施工するため、契約を締結するものです。

《契約相手先》 株式会社小澤電業所

《契約金額》 2億3749万円

●建設工事に関する協定の締結について

袋井駅南地区の浸水被害の軽減を目的に建設する「柳原雨水ポンプ場」について建設工事委託に関する協定を締結するものです。

《協 定 先》 日本下水道事業団

《協定金額》 42億6490万円

《協定期間》 令和8年7月9日～令和12年3月31日

●市道の路線認定について

愛野地内において、民間宅地造成に伴い市に寄付された新規道路2路線を下石野13号線および14号線として、道路法の改正に伴い、JR愛野駅南北自由通路を愛野駅南北連絡線として、高尾地内において、土地区画整理事業により新設道路3路線を田端4号線・6号線・7号線として認定するものです。

●市道の路線廃止について

高尾地内において、土地区画整理事業に伴い、市道の区域を変更することから、田端4号線・6号線・7号線の市道3路線を廃止するものです。

全議案の議決状況は

ホームページからご覧いただけます。



※2 専決処分とは

議会の議決を経るべき事項を、緊急時や特別な理由により市長が議会に代わって決定する制度です。

人事（敬称略）

●袋井市農業委員会委員

委員の任期満了に伴い、市長から任命について同意を求める議案が上程され、原案のとおり同意しました。

任期は、令和8年7月19日から3年間です。

・松田 真幸（豊沢）	・鈴木 豊（木原）	・湖東 隆（久能）
・寺田 代子（広岡）	・三浦 裕喜（広岡）	・岩井 俊弘（深見）
・中條 文義（見取）	・西村 淳子（大谷）	・藤田 敬子（菅間）
・松本 芳廣（岡崎）	・村松 保男（宇刈）	・樽松 政弘（浅名）
・古川伸一郎（富里）	・太田 雄一（松原）	・鈴木 保（中新田）
・安間 啓一（太郎助）		

5月臨時会

◎議決した主な議案

【市長提出議案】

人事（敬称略）

委員の任期満了に伴い、市長から選任や任命について同意を求める議案が上程され、原案のとおり同意しました。

●袋井市固定資産評価審査委員会委員

青山 仁美（冲山梨） 再任

平野 治（川会） 新任

長谷川哲哉（旭町二丁目） 新任

●袋井市教育委員会教育長

山本 裕祥（山崎） 再任

●袋井市教育委員会委員

溝口 知秀（浅羽一色） 再任

※2

専決処分

●袋井市税条例の一部改正について

●袋井市都市計画税条例の一部改正について

●袋井市国民健康保険税条例の一部改正について

市議会は、令和8年5月臨時会を5月15日に開催しました。固定資産評価審査委員会委員の選任や、教育委員会教育長および委員の任命に同意したほか、専決処分を承認しました。

常任委員会レポート



令和8年度一般会計補正予算をはじめ、条例の一部改正などの議案を、各常任委員会で審査しました。ここでは、その一部を紹介します。

予算決算委員会



学校体育館空調設備の設置イメージ
(愛知県半田市内の小学校体育館)

答 設置を予定している大風量式のエアコンについては、現時点では予定どおり調達できる見込みである。全国的に需要が高まっているが、本市では、早期に事業着手しているため、各種部品なども含めて調達できると考えている。

問 小学校および中学校体育館への空調設備整備について、中東情勢により資材の調達が難しくなることが懸念されるが、事業は予定どおり進められる見込みか。

令和8年度袋井市一般会計補正予算(第1号)
「教育施設整備費」

民生文教分科会



高設栽培ハウスの例

答 今回はいちごの農業者であるが、3年後の成果目標として、付加価値額の1割の拡大と位置付けられている。具体的には、高設栽培のハウス建設により、経営規模として70%の収益増の計画であり、金額として現在の約1000万円余の収益を3年後には約1800万円を目指す計画である。

問 今回の事業では、3年後の成果目標も示さなければならぬが、具体的な成果目標はどのようになっているのか。

令和8年度袋井市一般会計補正予算(第1号)
「農林振興対策費」

建設経済分科会

総務委員会



現在の袋井市役所掲示場

答 電子での公告は市ホームページへ掲載し、税の公示送達を除く個人情報を含むものや、国の上位法令で掲示場での掲示を指定のあるものは庁舎東側の掲示場に掲示するなど、使い分けていく。なお、掲載の取りまとめ窓口は総務課である。

問 紙ベースで行っていた公告をデジタル化することであるが、公告場所はどこを想定しているのか。また、担当部署はどこか。

袋井市公告式条例の一部改正について

答 補償基礎額は条例で階級と勤務年数によって金額を定めており、例えば、団長・副団長の階級で10年未満の方は1万3340円。分団の班長・団員で10年未満の方は1万円。この金額に30を掛けて、葬祭補償の基礎額である33万円に加えた金額を葬祭補償費として支出する。

問 葬祭補償として33万円に補償基礎額の30倍に相当する金額を加えた金額とあるが、補償基礎額自体はいくらなのか。また、この補償基礎額の30倍に相当する金額も葬祭補償として支出するとの理解でいいか。

袋井市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について



民生文教委員会



こども誰でも通園制度のリーフレット(抜粋)



詳しくはこちらから

袋井市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について

問

こども誰でも通園制度の創設に伴い、各園の運営については、子どもたちにとっては急激な環境変化に置かれ、保育をする側も受ける側も大変な状況にあるのではないかと思われる。今年度から事業を開始した中での現状を把握しているか。また、事故防止に向けた園での取組を把握しているか。

答

公立園は笠原こども園の1園で、民間園は10園で事業をスタートした。申請状況としては、5月末時点で、37世帯、42名の児童が利用申請を

しており、民間園の3園で、延べ人数で7名の児童が既に利用している状況である。初めは保護者が保育に立ち会い、徐々に保護者との分離を図っていくというように、丁寧に実施していることもあり、現状、特段困っているという声は聞いていない。また、事故防止に向けての取組については、事前面談で、家族の状況や緊急連絡先、アレルギーの情報や病歴、発達の状況などを丁寧に聞き取っている。事業を実施する民間園10園および笠原こども園については、既存の保育指針などを遵守した中で進められており、聞き取りを行う中では、特段困っていることはない。

建設経済委員会



柳原雨水ポンプ場整備状況(放流渠)

袋井市水道事業給水条例の一部改正について

問

災害時に、他市町村で指定を受けた工事業者が工事を行った際に発生したトラブルはどのように対応していくのか。

答

工事業者と個人でトラブルが発生した場合に、基本的には両者間で解決をしていただくことになる。通常、トラブルはあまり発生しないが、万一、技術的なトラブルが発生した場合は、必要に応じて対応してまいりたい。

建設工事委託に関する協定の締結について

問

共同企業体に市内4事業者が参画可能であるとの説明があったが、地元企業が参入しやすい条件のもとでの4事業者となったのか。また、自治体の技術職員不足や大きな事業の経験者が少なくなっているなかで日本下水道事業団からの技術支援はあるか。

答

事業費が多額な大規模調達事業ということで、共同企業体への参画についても経営事項審査の点数が高くなるが、日本下水道事業団に対しては市から要請し、地元企業については条件の緩和を行っていたという。また、この工事については注目度が高いため、工事発注の段階で技術職員や地元住民が工事途中を見学できる工事見学会を要請している。技術職員が経験したことのない工法を目の当たりにするチャンスとして捉えて技術の継承に努めてまいりたい。

一般質問



やまだ たかこ
山田 貴子 議員



**SNSから
子どもを守る取組**

問 児童生徒の SNS
利用に起因するいじ
めやトラブルの発生状況を
どのように把握しているか。

答 アンケートを定期
的に実施するほか、
万が一問題が生じた際、子
どもや保護者が迷わず、学
校に相談できる信頼関係の
構築に努めている。

**性暴力から
子どもを守る取組**

問 子どもだけでなく、
教員や保護者も性に
関する幅広い学びをする
ことが必要である。性教
育の実施に対する見解は。

答 学園ごとに「性の
カリキュラム」を策
定し、水着で隠れる部分は
自分だけのプライバシー
ゾーンであることや、困っ
たときの SOS の出し方な
ど、発達段階に応じた系統
的な指導を実施している。

**袋井市の
民俗芸能維持の取組**

問 民族芸能をさらに
広く広報するため、
シティブロモーションとし
て発信しては。

答 袋井市には、国指
定重要文化財や市指
定文化財などが数多くあ
る。さまざまな手法で市内
外に紹介し、多くの市民の
関心と保存活用を機運を高
めるとともに、シティブロ
モーションにもつながるよ
うに情報発信に努めていき
たい。



春岡神社の御神楽

安全安心を守る樹木管理

問 樹木管理の在り方
に関する問題、課題
は。

答 管理コストの増大
に加え、担い手不足
や、樹木の老朽化、さらに
猛暑の頻発や台風などの影
響により倒木などのリスク
が一段と高まっている。こ
れらの課題解決に向け、点
検の効率化と精度の向上を
図るため、費用対効果を検
証しつつ、デジタル技術導
入への検討を進めたい。ま
た、愛護活動参加者が地域
への愛着を深め「続けたい」
と感じられるよう、誇りと
楽しさを提供できるような
取組を検討していきたい。



倒木と歩道を覆う樹木

夜間オンライン診療の導入

問 夜間オンライン診
療の有効性と中東遠
医療圏での研究は。

答 現状においては、
深夜のオンライン診
療の緊急性や必要性はそれ
ほど高くない。長期休暇中
の受診機会の確保や、感染
症流行時の感染拡大防止な
どに対応するために、オン
ライン診療の活用を研究し
ていきたい。



なつめ ゆきひろ
夏目 幸彦 議員



**観光資源の利活用と
市民参加型の可能性**

問 観光資源を最大限
に活用する今後の取
組は。

答 遠州三山を巡るサ
イクリングコースや
袋井遊友ウォーキングコー
ス13コースがある。また、
昨年度、株式会社愛ノ宮ト
ラベル・袋井市観光協会・
袋井市で、電動バイクを活
用した市内観光周遊促進に
関するパートナーシップ協
定を締結し、電動バイクで
市内観光施設を巡るコース
の作成など、さまざまな観
光資源を結びつけ、さらな
る観光促進に努める。

問 釣りの可能性につ
いての見解は。

答 うみてらすDOR
ーでの釣りをテーマ
としたイベントの開催は、
市内外から多くの釣り人が
訪れると思われるため、釣
りは新たな観光資源になり
うるものと考える。

**豊かな放課後の
居場所づくりを**

問 豊かな放課後の居
場所づくりの将来ビ
ジョンは。

答 「袋井市こどもし
あわせプラン」の基
本理念のもと、「居たい」「行
きたい」「やってみたい」
と感じられ、子どもたちが
主体的に遊び、学び、体験
を楽しむことができる魅力
ある居場所づくりについて
検討していく。



かねこ やすあき
兼子 靖基 議員



うみテラスDORIでの釣りイベントのイメージ



ホームページにて一般質問の録画映像を公開しています。
二次元バーコードを読み取ってご覧ください。
※通信料がかかる場合があります。

問 若者を選ばれるま
ちへの取組は。
答 JR袋井駅周辺お
よび市役所周辺を
「中心拠点」に、上山梨地
区周辺・浅羽支所周辺・J
R愛野駅周辺を「地域拠点」
に設定し、都市機能の誘導・
集積とネットワーク化を
図っている。加えて、各拠
点やネットワーク機能を高
めるハード整備を進めると
ともに、イベントなどのソ
フト事業とも連動させ、若
者のライフスタイルや価値
観なども取り入れた魅力的
な拠点整備とともに、若者
が主体的にまちづくりに関
わり、交流を深められる環
境づくりを進めている。



熱中症予防チラシ

問 帽子の着用につい
ての保護者および生
徒への周知方法は。
答 熱中症から自分の
体を守る手段とし
て、全校放送での呼びかけ
や生徒会の保健委員会によ
る啓発活動などで周知して
いる。保護者に対しても、
保健だよりや連絡メール
で、熱中症の危険性なども
に効果的な予防法として周
知をしている。



鈴木 賢和 議員



若者の声から考える
「もっと推せる街」

中学生の通学時における
熱中症対策



鈴木 功三 議員



アジャイル手法・
OODAループ導入

ごみ減量の推進

問 アジャイル手法や
OODAループに対
応した評価方法は設計され
ているか。
答 組織の目標や目的
を理解した上で、常
に現状の把握や分析に努
め、事実に基づく状況判断
のもとで、「どれだけリア
ルな仮説を立てて検証でき
たか。」さらには、「失敗か
ら素早く学んで次のループ
に活かされたか。」など、柔
軟かつ迅速に、職員自ら考
え、失敗を恐れずに挑戦し
ていく姿勢に重きを置く視
点で、例えば、BIRDS
の会員獲得や、魅力向上に
資するイベント実施などに
おいても、そのプロセスを
評価している。



消滅型生ごみ処理機キエーロ

問 消滅型生ごみ処理
機キエーロの普及啓
発と補助金導入の考えは。
答 ごみ袋不足の影響
を受け、生ごみ処理
機貸出しの問い合わせや購
入に係る補助金制度へ多く
のご意見をいただいた。今後
はキエーロなど生ごみ削減
方法の啓発や補助制度の必
要性について、先進事例の
実績を情報収集し研究して
いきたい。



金子 晃久 議員



農業の持続可能性と
荒廃農地対策

電動バイクでの
市内観光と地域産業振興

問 遊休農地のデー
タベース化前は、企業
への農地提案をどのような
方法で行ってきたのか。
答 企業などのニーズ
を聞き取り、農業委
員会が調査した荒廃農地情
報から適した農地を選定し
てきた。今後は、所有者か
ら情報提供・公開の同意を
得られた農地情報を公開
し、企業とのマッチングに
つなげていきたい。

問 袋井西地区の農地
の課題をどう捉え、
今後の農地基盤をどのよ
うに進めていく考えか。
答 農道の整備や圃場
の効率化を行う必要があ
るため、地域の実情に応じ
た基盤整備を検討してい
く。県やJA、企業と連携
し、スマート農業の促進を
図っていきたい。



電動バイク

問 観光周遊の具体的
なKPI「重要業績
評価指標」を設定する考
えは。
答 現段階でKPIは
未設定であるが、電
動バイクの利用者数や利
用回数、観光施設など
の滞在時間などのデー
タの分析によりKPIを設
定し、利用促進につな
げていくことも研究してい
きたい。

一般質問



むら まつ
村松 孝師 議員



森町袋井インター通り線
を活かした整備

問 広域防災拠点型道
の駅およびトラック
中継輸送拠点整備について
の考えは。

答 沿線は大規模災害
など有事の際には、
支援物資の受入れや応援部
隊の集結場所など広域支援
活動の拠点としての適性がある。
トラック中継輸送拠点
点としては、森掛川イン
ターチェンジ周辺や本路線
沿線では同インターチェン
ジに近いエリアがより適し
ている。道の駅については
公営、民営での運営主体や
事業収入、維持管理コスト
に係る事業収支など運営面
も重要と考えており、法定
手続きや整備手法などの整
備面とあわせて検討してい
きたい。



(都)森町袋井インター通り線(袋井市内より森町方面を望む)

ラーケーション制度導入

問 平日に、子どもが
保護者とともに学校
外で体験的な学びを行うこ
とを促す制度を導入しては
どうか。

答 近隣自治体などの
先行事例から本制度
が子どもたちの成長や家族
関係に与える影響、さら
には学校現場への影響など、
さまざまな懸念事項を考慮
して制度普及の進捗を注視
していきたい。

都市インフラとしての
トイレ

問 災害時のトイレ対
策用品の普及啓発・
備蓄・配布のさらなる充実
を図る考えは。

答 災害時の仮設・簡
易トイレとして合計
961基を確保する計画で
ある。また、自主防災隊か
らの報告では、約1500
基の簡易トイレが備蓄さ
れ、地域で使い方の訓練や
使用後の処理方法の周知に
取り組んでいる。さらに、
防災講話やイベントなどで
携帯トイレの試供品配布や
簡易トイレの使い方の実践
を行い、重要性を周知して
いる。今後は、避難の長期
化に備え、避難所の上下水
道や電気などのインフラが
復旧するまでの間、施設内
の洋式トイレを避難生活で
活用できる方策の検討に加
え、市内の事業所や店舗と
連携した防災備蓄促進
キャンペーンを展開して
いく。公助の支援体制を



あん ま
安間 亨 議員



充実させ、市民や地域が
自助・共助で災害を乗り
切れるよう普及啓発を進
めていきたい。

問 民間事業者などと
の連携による都市公
園や公共施設のトイレの
新たな管理運営の仕組みの導
入についての考えは。

答 公共施設のトイレ
だけでなく、民間施
設のトイレも活用できる環
境の確保に向けた取組を行
う自治体もあることから、
このような対策について
も、可能性などを検討して
いきたい。



簡易トイレ組み立て訓練の様子

市としての
物価高騰対策は

問 当初予算に計上し
た物価高騰対策事業
の進捗状況はどうか。

答 4月からは子育て
世帯向けに今年度の
給食費に対する値上げ分へ
の減免などを実施している
ほか、7月から10月までの
4カ月間全市民向けに水道
料金の基本料金の減免をす
る。さらに8月からは市公
式LINE「メローねっと」
登録者に対し、市内店舗な
どで利用できるデジタル
クーポンを配布するととも
に、10月からは1冊1万円
で購入することで市内店舗
などで1万3000円分の
利用が可能となる「ふくろ
い応援商品券第7弾」を開
始する予定である。このほ
かにも、低所得世帯向けの
給付金や中小企業等に対す
る賃上げのための伴走支援
も予定している。



ふくろい応援商品券第7弾のチラシ

さらなる子ども・
子育て支援を

問 わが市独自の結婚・
出産、育児などの支
援策の考えは。

答 本年度は新たに地
域の子育て支援機
関や団体などとの意見交換会
を開催し、現場の支援者が
抱える課題やニーズを把握
し、子育て家庭や子ども・
若者を対象に生活上の困り
ごとや望まれる支援策のア
ンケートを実施し、現状把
握を行っていく予定であ
る。



おお ば
大場 正昭 議員





ホームページにて一般質問の録画映像を公開しています。
二次元バーコードを読み取ってご覧ください。
※通信料がかかる場合があります。

部活動の地域展開と 礼儀教育

問 部活動の教育的意義のうち、子どもたちの品格形成のための礼儀や規範意識の向上に向けた取組状況は。

答 それぞれの活動を通じて、子どもたちが他者と関わり、規律を学ぶ環境が、各クラブ内で、自立的に育まれることを重視している。

問 学校・家庭・地域が共通の評価軸を持ち、子どもたちの成長を支えるための地域展開に特化したガイドライン策定についての考えは。

答 一律の礼儀基準などを示す考えはない。身近な大人が、自らの言動で、心地よい挨拶や他者への感謝を体現し、子どもたちからの憧れとなり、自然と礼儀を学び取っていく「自律的な学び」を促す環境づくりを支援していく。



ウェルビーイングを実感

ウェルビーイングを 実感できる袋井市

問 全庁横断的にKPIを管理する司令塔の設置が必要である。部局横断で「健幸」を推進する司令塔設置の考えは。

答 新たな総合健康センターの建設も部局横断的な体制により、基本構想の具現化に取り組み、各部局の連携を強化し、状況に応じて組織を新設するなど対応していきたい。

問 学級担任の年度当初からの未配置はどうか。産休などの代替職員は確保されているか。

答 小・中学校ともに通常学級、特別支援学級、通級指導教室での未配置はない。加配教員については中学校2名、小学校7名の未配置が生じている。産休職員の代替教員は、中学校で1名未配置となっている。今後、産休育休に入る予定の教員が現時点で3名いるが、代替者の確保に努めている。

問 退職者など、有資格者の非常勤職員確保の状況はどうか。

答 教育委員会や校長からの要請で54名の教員が復帰した。内訳はフルタイム再任用教員・臨時的任用教員24名、非常勤講師30名である。現時点で教員不足は解消しておらず、採用・募集を継続している。



浅羽南小学校の授業の様子

市内小・中学校における 教職員不足の実態

問 教員不足の要因をどう捉えているか。

答 験の志願者数は減少傾向で、教職の志願者数自体が収縮している。加えて、特別支援学級や通級指導教室の増設による必要教員数の増加や、近年は男性の育児休業取得者も増えたことも影響している。若年層で転職などにより離職する教員も以前に比べて増えている。働き方やキャリア観の変化も大きな要因の一つと捉えている。

問 実装段階における市の認識は。

答 今年度からは実装段階としてさらなる利活用の促進を図るため、これまで開催してきた海プロフェスタに加え、民間や各種団体などが実施するイベントへの支援、さらには官民共創による観光誘客イベントを開催することにより本エリアの利活用を本格的に推進していきたい。

問 広域連携による海のにぎわい創出についての考えは。

答 遠州灘海岸に面する地域全体が一層魅力的なエリアとなるよう、磐田市との同日イベント開催によるPRや来場者の相乗効果を図るための連携など、広域的な視点での新たなにぎわい創出に取り組んでいきたい。

海のにぎわい創出と
官民共創

海のある暮らしと 若者定住について

問 地震や津波を正しく理解していただき、適切な避難行動につなげていくなど、「海のある暮らし」の魅力と防災に対する備えを正しく伝えることが若者の移住・定住につながる上で重要である。また官民共創でうみてらすDORの魅力を伝え、浅羽南地区の地域資源に磨きをかけ、本エリアのブランド化を促進し若者定住につなげていきたい。

問 海のある暮らしと若者定住について

答 地震や津波を正しく理解していただき、適切な避難行動につなげていくなど、「海のある暮らし」の魅力と防災に対する備えを正しく伝えることが若者の移住・定住につながる上で重要である。また官民共創でうみてらすDORの魅力を伝え、浅羽南地区の地域資源に磨きをかけ、本エリアのブランド化を促進し若者定住につなげていきたい。



木下 正 議員



高橋 美博 議員



森岡 弘記 議員



幸浦に輝く「うみてらすDORI」

令和7年度 政務活動費の会派別収支状況（総括表）

4月（改選前）

（単位：円）

会 派 名		自民公明クラブ 高木 清隆、山田 貴子 寺田 守、戸塚 哲夫 鈴木 弘睦、佐野 武次 村井 勝彦、黒岩 靖子 鈴木 賢和、太田 裕介	緑風会 近藤 正美 大場 正昭 木下 正 村松 和幸 安間 亨	市民クラブ 大庭 通嘉 立石 泰広	無会派 竹野 昇	無会派 竹村 真弓	合計 (19人)
収 入	市からの交付金	250,000	125,000	50,000	25,000	25,000	475,000
	雑収入(預金利息)	0	0	0	0	0	0
	計 (A)	250,000	125,000	50,000	25,000	25,000	475,000
支 出	1 調査研究費	0	0	0	0	0	0
	2 研究費	0	0	0	0	0	0
	3 広報費	0	0	0	0	0	0
	4 広聴費	0	0	0	0	0	0
	5 要請・陳情活動費	0	0	0	0	0	0
	6 会議費	0	0	0	0	0	0
	7 資料作成費	2,725	0	0	0	0	2,725
	8 資料購入費	0	0	0	0	0	0
	9 人件費	0	0	0	0	0	0
	10 事務所費	20,000	10,000	4,000	2,000	2,000	38,000
	計 (B)	22,725	10,000	4,000	2,000	2,000	40,725
交付金等に対する支出額		22,725	10,000	4,000	2,000	2,000	40,725
返還額 (A-B)		227,275	115,000	46,000	23,000	23,000	434,275

○残余金434,275円はすべて市へ返還済みです。

5～3月（改選後）

（単位：円）

会 派 名		共創ふくろい 高木 清隆、山田 貴子 佐野 武次、村井 勝彦 鈴木 賢和、太田 裕介 夏目 幸彦、森岡 弘記 村松 孝師	緑風会 大場 正昭、近藤 正美 木下 正、村松 和幸 安間 亨、金子 晃久 鈴木 功三、兼子 靖基	市民クラブ 立石 泰広 八木伸太郎	無会派 高橋 美博	合計 (20人)
収 入	市からの交付金	2,475,000	2,200,000	550,000	275,000	5,500,000
	雑収入(預金利息等)	3,536	1,533	575	0	5,644
	計	2,478,536	2,201,533	550,575	275,000	5,505,644
支 出	1 調査研究費	1,177,038	741,344	0	0	1,918,382
	2 研究費	172,500	1,010,280	484,740	0	1,667,520
	3 広報費	316,866	250,000	0	289,748	856,614
	4 広聴費	0	0	0	0	0
	5 要請・陳情活動費	0	0	0	0	0
	6 会議費	0	0	0	0	0
	7 資料作成費	289,939	18,491	8,737	0	317,167
	8 資料購入費	0	6,050	1,800	0	7,850
	9 人件費	0	0	0	0	0
	10 事務所費	216,216	176,000	44,000	22,000	458,216
	計	2,172,559	2,202,165	539,277	311,748	5,225,749
交付金等に対する支出額		2,172,559	2,201,533	539,277	275,000	5,188,369
返 還 額		305,977	0	11,298	0	317,275

○残余金317,275円はすべて市へ返還済みです。

○不足額は自己資金にて支出しています。

特別委員会レポート

特別委員会は、特定の問題について審査・調査するために設置される委員会です。
主な審査・調査内容をお知らせします。

公共施設マネジメント特別委員会を設置しました。

設置日 令和8年3月24日

目的 持続可能なまちづくりの推進を図るため、長期的な視点を持って安定した財政運営に資する公共施設の在り方について、調査・研究を行い、公共施設等総合管理計画に対する課題などを整理し、政策提言を行うことを目的とします。

3月24日（第1回）

《議題》正副委員長の互選について

公共施設マネジメント特別委員会（定員10人）

○委員長 高木 清隆 ○副委員長 村松 和幸
委員 村井 勝彦 委員 鈴木 賢和
委員 金子 晃久 委員 夏目 幸彦
委員 鈴木 功三 委員 八木伸太郎
委員 兼子 靖基 委員 佐野 武次

5月11日（第2回）

政策提言に向けた今後の取組についての共有化のほか、公共施設等総合管理計画の概要についてや、これまでの取組、市を取り巻く状況についての共有化を行いました。

《議題》(1) 公共施設マネジメント特別委員会の進め方について
(2) 公共施設等総合管理計画 改訂の概要について

民生文教委員会と聖隷袋井市民病院看護部との意見交換会(7月29日開催)

テーマ 災害発生時における聖隷袋井市民病院看護部の協力と市が求める協力について

【出席者】 聖隷袋井市民病院看護部長、病棟看護課長、事務長

【場 所】 市役所5階 第1委員会室

【内 容】 2026年9月から大規模災害発生時の基幹救護所の場所を聖隷袋井市民病院とすることに伴い、有事の際に聖隷袋井市民病院看護部が市に対してどのような協力ができるか、また市が望む協力は何か、意見交換を実施しました。看護師の専門的な知見と現場の視点も踏まえた貴重なご意見をいただきました。

◆出席者からの意見（主なもの）

- ・市と病院との共同防災訓練が必要だと思う。
- ・看護師資格を持った住民は地域の財産である。資格を持っていない市民も応急救護の知識を身に付け、有事の際には地域の中で助け合うことも大切である。



議員の寄付行為の禁止

公職選挙法により、議員が選挙区内の人（法人、その他の団体を含む）に寄付をすること、有権者が議員に寄付を求めることなどは禁止されています。また、年賀状や暑中見舞いなどの時候のあいさつ状を出すことも、「答礼のための自筆によるもの」以外は禁止されています。

○寄付とは

寄付とは、現金に限るものではありません。花輪や記念の置物、トロフィー、飲食物など、多少でも金銭的価値のあるものを無償で提供することも寄付に当たります。

○禁止されている寄付の例

- ・各種会合へのご祝儀・祭りへの寄付や差し入れ・親睦旅行への差し入れ
- ・地域の運動会やスポーツ大会への差し入れ・開店祝の花輪やお祝い
- ・葬式の花輪や供花・盆供・お中元やお歳暮・入学、卒業、就職、結婚、出産などのお祝い

○ただし、次のようなものは除かれます

- ・自らが出席する結婚披露宴のご祝儀・自らが出席する葬式・通夜の香典



質問にお答えします
市議会議員の**一問一答**

Q.夏といえば?

ご家庭での
話題にしてみてください。りよくふうかい
緑風会
安間 亨議員ヨーロッパサッカーの新
シーズン開幕!今年からJ
リーグも8月開幕となり、楽
しみが増えました。きょうそう
共創ふくろい
太田 裕介議員山名小学校出身の私にとって、
夏といえば山梨祇園祭りやか
さんぽこ。笛や太鼓の音が、今
も心に残る夏の記憶です。りよくふうかい
緑風会
大場 正昭議員プールですね!大学生の時にプー
ルの監視員のアルバイトをしてい
ました。月見の里や風見の丘の
プールもぜひ利用してください。りよくふうかい
緑風会
金子 晃久議員暑い日はさらにジムで汗を流
し、夜は怖い話で涼を楽しみ
ます。お盆休みには「遠州三山
風鈴まつり」に行きます!りよくふうかい
緑風会
兼子 靖基議員BBQです。火起こしからお米
の炊き方・調理など災害時
に役立つ知恵、経験がで、
何よりみんなで楽しめます。りよくふうかい
緑風会
木下 正議員夏は市民プール!学生時代
から退職後まで、監視員とし
て皆さんの笑顔と安全を見
守ってきました。りよくふうかい
緑風会
近藤 正美議員すいか、朝顔、セミの声。花
火、水浴び、ハワイアン。ウク
レレの癒しの音色が夕映え
の夏の浜辺に似合います。きょうそう
共創ふくろい
佐野 武次議員静かに来て死角に止まり大
切な私の血を吸う「蚊」です。
刺された後のかゆみは最悪。
でも、やつつけた時は快感。りよくふうかい
緑風会
鈴木 功三議員19歳の時に袋井から北海道
まで行った、夏の自転車旅
を思い出します。あの挑戦
が今の原点です。きょうそう
共創ふくろい
鈴木 賢和議員夏といえば、花火の夜、プー
ルの歓声、すいかを囲む笑
顔。家族と過ごした夏は、今
も心の宝物です。きょうそう
共創ふくろい
高木 清隆議員幼少時、朝6時半、ラジオ体操へ。
「皆勤賞」を目指すのもモチベー
ションで、スタンプが増えていく
たびに喜びを感じたものです。むかい
無会派
高橋 美博議員我が家の夏。毎年、花壇にひ
まわりを植え、畑ではすい
かを育て収穫。目と味覚で
暑い夏を楽しんでいます。りよくふうかい
市民クラブ
立石 泰広議員脱水症状にならないよう、
こまめに水分・塩分補給に
心掛け、健康で夏を乗り切
りたいと考えています。きょうそう
共創ふくろい
夏目 幸彦議員ビールと枝豆が一番のご褒
美。小学校時代の夏休み
プール開放が一番の思い
で。くう〜!きょうそう
共創ふくろい
村井 勝彦議員今年もツバメが来た。軒下に巣を
作り、1カ月程で生まれたツバメ
が巣立つて行く。この微笑ましい
情景を家族で楽しんでいる。りよくふうかい
緑風会
村松 和幸議員海水浴・キャンプ・BBQで
すね。子どもが小学校まで
は、毎年、海沿いのキャンプ
場で楽しんでいました。きょうそう
共創ふくろい
村松 孝師議員高校野球です。甲子園を目
指し一球一打に夢と努力が
詰まり、全力で挑む姿に毎
年心を打たれます。きょうそう
共創ふくろい
森岡 弘記議員迷わず「菅平合宿!!」高校か
らラグビーを始め大学、社
会人29歳まで毎年夏は菅平
で青春をしていました!りよくふうかい
市民クラブ
八木伸太郎議員夏といえばかき氷!子どもた
ちと家で作るかき氷も最高で
すが、市内のかき氷が食べら
れるお店巡りも好きです。きょうそう
共創ふくろい
山田 貴子議員『遠州の花火』の設立者の思い
と亡くなった方をしのび袋井
市民の幸せを祈念し今年も楽
しく鑑賞しました!!

コラム

市民目線の議会だより!
みなさんのご意見をお寄せください!7人の広報広聴委員が議論を重ね、紙面の改善に
努めています。2年に1回の業者選定のデザインコン
ペを実施し、9月1日号から紙面をリニューアル
しました。また、新コーナー「質問にお答えします
市議会議員の一問一答」をス
タートさせました。議会の活
動に興味・関心を寄せていた
だければ幸いです。
(広報広聴委員:高橋美博)議会は
何を
しているの?
議員は
どんな
人なの?

©袋井市

9月市議会定例会のお知らせ

【場所】 市役所5階議場および各委員会室

【時間】 午前9時から

【日程】	8月	24日(月)	開会、議案の説明
		1日(火)	市政に対する一般質問
		2日(水)	市政に対する一般質問
	9月	3日(木)	市政に対する一般質問
		4日(金)	予算決算委員会(全体会)
		7日(月)	予算決算委員会(分科会)

9月	8日(火)	予算決算委員会(分科会)
	9日(水)	常任委員会
	10日(木)	常任委員会
	25日(金)	予算決算委員会(全体会)
	30日(水)	委員長報告~採決、閉会

※変更となる場合があります